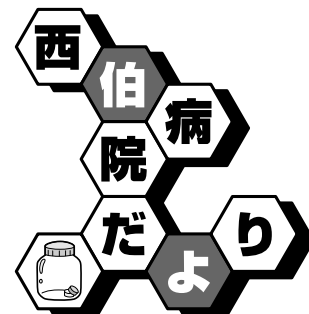


# 南部町国民健康保険西伯病院



## を よろしくお願ひします



南部町病院事業管理者 渡部 哲哉

西伯病院は、昭和26年10月1日に当地に開設いたしました。年号は異なりますが、奇しくも10月1日は南部町誕生の日と同じ日です。

また、南部町誕生という記念すべき年に、病院の全面建替え工事に着手することとなり、新町との不思議な縁を感じています。

新生「南部町国民健康保険西伯病院」は、プライマリ・ケアを担う地域の急性期病院として、「住宅」、「メンタル」、「IT」をキーワードとして、住民の皆様方の在宅での生活を力強く支援できるよう、一層努力してまいりたいと思います。



西伯病院院長 細田 庸夫

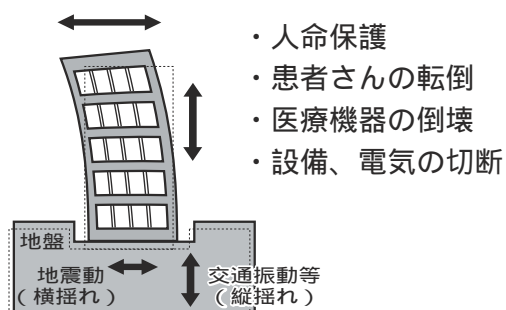
当院の基本理念は、「地域への安心の提供」です。

新しく南部町国民健康保険西伯病院となりますが、医療だけでなく、保健や福祉の中核としての役目を果たしたいと思います。

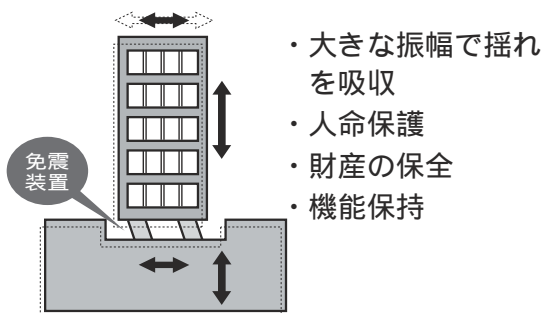
従来的一般科の医療に加え、精神科を中心とした「心（メンタル）の医療」も積極的に展開してまいります。

また、最新電子医療情報機器（IT）や、豊富なりハビリ機能等を活用し、外来医療と入院医療のみならず、在宅医療の充実に努め、基本理念の実現を目指します。

### 従来型耐震構造



### 免震構造



合併後も病院の名称、電話番号は変わりません。

病院名：南部町国民健康保険西伯病院

住所：西伯郡南部町倭397番地

電話番号：0859 - 66 - 2211

### 新病院は地震に強い構造です。

先月発生した新潟県中越地震では各地で大きな被害が発生しています。病院など医療機関でも大きな被害を受けており、一部の病院では機能が停止するという厳しい状況に陥っています。

新病院は、平成12年に発生した鳥取県西部地震での教訓を踏まえて、地震に強い免震構造を採用しています。地震等災害時において安全で、かつ信頼される地域の中核病院として機能するよう施設整備を行います。

現在は免震ピットの基礎部分の工事を行っています。（下の写真）



改築工事の様子（H16.10.29現在 / 基礎工事）